



JICA 民間連携事業ミャンマー国「病院等への浄化槽案件化調査」を受託
～SDG s 南部デルタ貧困地域からも「誰一人取り残さない」持続可能な開発を目指し～

ヤンゴン地域開発大臣（市長兼務）「市民のために共に汗を流す」と期待の言葉

この度、株式会社 OKAMURA(神戸市兵庫区)および一般財団法人神戸すまいまちづくり公社・神戸市は、国際協力機構 JICA 民間連携事業の「ミャンマー国南部デルタ貧困地域の水衛生問題改善のための病院・市場等への高度浄化槽導入に関する案件化調査」を受託しました。

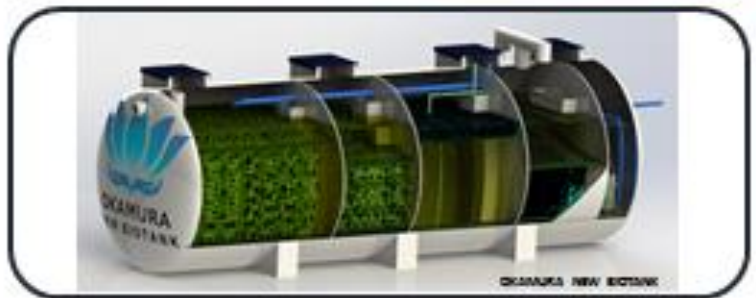
ミャンマー国は 11年の軍事政権から民政移管、16年のアウン・サン・スー・チー氏率いる民主政権の誕生などを経て、堅実な経済発展を続けています。かつての首都であり、最大の経済都市ヤンゴン市は増え続ける都市人口に対応するため、多様な都市インフラの整備を急いでいます。しかし、その南部に広がるデルタ地域は、08年に全体で 13.8 万人余りの犠牲者を出したサイクロン“ナルギス”など高潮・洪水災害の多発する地域ですが、防災・減災などに対応するインフラ整備も遅れています。広大なデルタ平原であるため、被災後も冠水状態が長らく続き、水系性の感染症を蔓延させることもあります。

2015 年に始まる公社および神戸市によるヤンゴン地域・ヤンゴン市へまちづくり技術協力支援や同国建設省への都市開発計画法の策定支援およびその行政ネットワークを基礎に、17 年、東南アジアなど高温多湿な環境にも効果的に機能する浄化槽を開発した OKAMURA 社は、この洪水被害に悩むデルタ地域の水衛生環境の改善へ貢献するため、その浄化槽の導入を目指し現地事前調査に着手しました。昨年、同社および公社による企画提案書が採択され、この度の受託契約となりました。この調査をもとに、次年度は実際に浄化槽を設置するパイロット事業、さらには技術協力や無償資金協力など政府開発援助 ODA 事業を組成するとともに、同社は現地に定着し、長期の事業展開を目指しています。

8 月からの現地調査に始まる事業着手にあたり、地域開発大臣(ヤンゴン市長も兼務)からも「地域市民のために共に汗を流す」と感謝と期待のメッセージが寄せられています。

*** 期待される効果 ***

- 井戸などの生活用水が安心して使用できる水になる
- 衛生環境が改善され、水系感染症が低減される
- 生活排水や環境に関する行政・住民の意識が向上する



【これまでの公社および神戸市の活動・経緯】

- 2013 年 神戸市と「水・インフラ事業の海外展開等に関する相互協力協定」の締結
- 2014 年 日緬ヤンゴン都市開発セミナー
- 2015 年 建設省「都市・地域開発計画法」および関連施行規則策定支援有識者会議
- 2016 年 ヤンゴン市副市長・建設省幹部「神戸都市開発研修」
建設省「都市・地域開発計画法」および関連施行規則策定支援有識者会議
ヤンゴン地域首相招へい「神戸都市開発視察」
- 2017 年 建設省「都市・地域開発計画法」および関連施行規則策定支援有識者会議

神戸市
JICA
国土交通省
JICA
国土交通省
国土交通省
国土交通省